

平成26年度 指定管理者施設管理評価シート

部 福祉部 課 高齢福祉課

施設名称	〔27〕 東京都台東区立たいとう高齢者在宅サービスセンター					
指定管理者の名称	社会福祉法人聖風会	指定期間	H22.4.1 ~ H27.3.31			
1. 指定管理者の概要						
(1)業務内容	第一種社会福祉事業・・・特別養護老人ホーム(6)、軽費老人ホーム(1) 第二種社会福祉事業・・・高齢者在宅サービスセンター(9)、短期入所(6)他					
(2)類似施設の管理実績	高齢者在宅サービスセンター 8施設					
(3)経営状況	(25年度決算ベース) 4,572,686,669円 歳出4,520,288,789円 収支差額52,397,880円				歳入	
2. 施設の概要						
(1)所在地	台東区台東1-25-5					
(2)設置目的	要支援、要介護高齢者のデイサービスの場として、その心身の健康保持及び生活の安定のための各種の介護サービスを提供する。					
(3)利用者	要支援・要介護と認定された高齢者					
(4)開館日・時間	月曜日から土曜日(年始1月1日~3日を除く)8時30分~17時15分					
(5)規模	延べ床面積 21,236.85㎡のうち1,147.49㎡ 鉄筋コンクリート造地上14階地下2階のうち3階の一部 デイルーム、食堂、機能訓練室、談話室、クリーンルームなど					
(6)人員体制	20名 内訳...相談員(2)、介護職員(常勤1、非常勤11)、看護職員(2)、機能訓練指導員(1)、派遣介護職(1)、嘱託OT(1)、嘱託PT(1)					
3. 事業(サービス提供)の概要						
(1)委託事業	通所介護・認知症対応型通所介護(送迎・入浴・食事・機能訓練・生活相談等) 介護予防通所・介護予防認知症対応型通所介護(送迎・入浴・食事・生活相談等) (定員 一般型デイサービス:30名、認知症対応型デイサービス:12名)					
(2)自主事業	自主事業は行っていない					
4. 予算決算の推移						
		21年度	22年度	23年度	24年度	25年度
予算	委託料	0	1,751,950	1,690,000	1,690,000	1,690,000
	利用料金収入	115,563,000	109,776,050	109,102,000	118,687,000	109,513,000
	その他収入	0	0	5,857,000	0	150,000
	管理経費	115,563,000	111,528,000	116,649,000	120,377,000	111,353,000
決算	委託料	0	1,742,290	1,690,000	1,690,000	1,690,000
	利用料金収入	114,803,897	100,694,866	105,655,669	103,539,453	98,998,094
	その他収入	757,807	17,109,015	2,169,536	5,089,989	1,500,000
	管理経費	121,729,457	110,000,549	113,175,252	107,856,128	105,603,051
	収支	-6,167,753	9,545,622	-3,660,047	2,463,314	-3,414,957
5. 施設の稼働状況等(活動指標)						
指標名称	単位	22年度	23年度	24年度	25年度	
定員(一般型デイサービス)	人	30	30	30	30	
定員(認知症対応型デイサービス)	人	12	12	12	12	
6. 成果指標						
指標名称	単位	目標値(27年度)	23年度	24年度	25年度	
利用率(一般型デイサービス)	%	85.0	84.1	84.2	83.9	
利用率(認知症対応型デイサービス)	%	65.0	60.8	65.1	59.2	

7. 平成25年度評価結果に対する現在までの取組み

認知症対応型デイサービスについては、ケアマネジャーを通じて事業内容の周知啓発に努め、利用促進に取り組んでいる。

8. 評価項目
 3：協定等の水準を上回っている。
 2：協定等の水準どおりである。
 1：おおむね協定等の水準だが課題がある。
 0：協定等の水準を下回っている。
 -：評価対象外項目。

評価の観点	評価項目			
(1)事業の運営 平均 [2.0]	(a)施設の目的達成 [2]	(f)開館時間等の遵守 [2]	(b)サービス水準 [2]	(g)自主事業の成果 [-]
	(c)職員配置 [2]	(h)個人情報保護 [2]	(d)職員研修 [2]	(i)緊急時対応 [2]
	(e)案内・接遇 [2]	(j)警備・防犯体制 [2]		
(2)施設の維持管理 平均 [2.0]	(a)建物保守・設備機器点検 [2]	(e)危険箇所等の確認 [2]	(b)備品の管理 [2]	(f)管理記録の作成・保存 [2]
	(c)清掃・衛生管理 [2]	(g)業務委託の事前承認 [2]	(d)施設の修繕 [2]	(h)省エネ・省資源・環境配慮 [2]
(3)利用者の満足度 平均 [1.8]	(a)利用者・第三者機関の評価 [2]	(d)利用しやすい環境整備 [2]	(b)苦情・要望への対応と報告 [2]	(e)関係団体・地域との関わり [2]
	(c)利用者数の目標達成 [1]			
(4)収入支出 平均 [2.0]	(a)適正な予算執行 [2]	(c)収支計画の達成 [2]	(b)管理経費の効率化 [2]	(d)利用料等の徴収・管理 [2]

9. 評価
 S（水準以上）：協定等の水準を満たし、一部に水準を上回る内容がある。
 A（適正）：協定等の水準を満たす管理が行われている。
 B（一部課題あり）：協定等の水準を満たしているが、一部に課題がある。
 C（課題あり）：協定等の水準を満たしているが、課題が複数ある。
 D（水準未滿）：協定等の水準を満たしていない。

評価の観点	評価	説明
(1)事業の運営	A	生け花や脳トレなどの新しいプログラムを導入し、利用者からも好評を得ている。家族の希望により時間延長を行ったり、利用日以外での受け入れ等、サービスの向上に努めている。
(2)施設の維持管理	A	各種保守点検及び清掃・衛生管理については、適切に行われている。
(3)利用者の満足度	B	利用者満足度調査では概ね高い評価を得ている。夏休みこども祭りへの参加など、地域ボランティアの方々との定期的な交流を行い、地域との連携を図っている。サービス向上のための取り組みやサービス内容の普及啓発など、利用率の向上に努めたが改善には至らなかった。
(4)収入支出	A	予算管理・予算執行は適正に行われている。

10. 総合評価 良好 妥当 要努力 要改善 不適

要努力 施設の管理運営は全体的に適切に行われているが、サービス向上のための取り組みやサービス内容の普及啓発が利用率の増加に繋がらず、利用率が減少している。

11. 平成26年度評価結果に対する今後の対応

認知症対応型デイサービスについては、サービス内容の普及啓発や情報提供に努めるなど利用率の向上に取り組んでいるが、改善には至っておらず、引き続きサービス内容の普及啓発に努めながら、利用率の改善に取り組んでいく。